

ご使用に際して、この説明書を必ずお読みください。また必要なときに読めるように大切に保管しておいてください。

第2類医薬品

ハンシャリックンシ錠

(半瀉六君子錠)

漢方では、消化剤とか制酸剤で、一時的に不快な症状を鎮めるよりも衰えた胃腸の働きを活発にするほうがよいとして種々の薬方が伝わってきました。その中で、半夏瀉心湯は、胃の充血炎症（荒れ・ただれ）に適し、六君子湯は胃の働きが弱くて、水の代謝が不活発な症状に適するとされ、古来、重用されてきました。

今日では、著しい生活環境変化と食生活の変化に伴い、胃腸にかかる負担が増大し、水分摂取も過多になりがちです。生活習慣やストレスによる胃腸の荒れ・ただれと水分代謝の衰えとにあわせ、半夏瀉心湯と六君子湯を合わせた薬方に一味だけ変更したものが“半瀉六君子”です。

製品の特徴

本剤は、茶褐色の素錠で、特有のにおいと味があります。



使用上の注意

❌ してはいけないこと

(守らないと現在の症状が悪化したり、副作用が起こりやすくなります。)

次の人は服用しないでください。

生後3ヶ月未満の乳児。

👤 相談すること

1. 次の人は服用前に医師、薬剤師または登録販売者に相談してください。

- (1) 医師の治療を受けている人。
- (2) 妊婦または妊娠していると思われる人。
- (3) 高齢者。
- (4) 薬などによりアレルギー症状を起こしたことがある人。
- (5) 次の症状のある人。 むくみ
- (6) 次の診断を受けた人。 高血圧、心臓病、腎臓病
- (7) 次の成分を含有する内服薬などを服用している人。

ハンゲ、オウゴン、オウレン、カンゾウ、ブクリョウ、ビャクジュツ

2. 服用後、次の症状があらわれた場合は副作用の可能性があるので、直ちに服用を中止し、この説明書を持って医師、薬剤師または登録販売者に相談してください。

関係部位	症状
皮膚	発疹・発赤、かゆみ

まれに下記の重篤な症状が起こることがあります。その場合は直ちに医師の診療を受けてください。

症状の名称	症状
間質性肺炎	階段を上ったり、少し無理をしたりすると息切れがする・息苦しくなる、空せき、発熱などがみられ、これらが急にあらわれたり、持続したりする。
偽アルドステロン症、ミオパチー	手足のだるさ、しびれ、つっぱり感やこわばりに加えて、脱力感、筋肉痛があらわれ、徐々に強くなる。

肝機能障害	発熱、かゆみ、発疹、黄疸（皮膚や白目が黄色くなる）、褐色尿、全身のだるさ、食欲不振などがあらわれる。
-------	--

3. 1ヶ月くらい（急性胃腸炎に服用する場合には5～6回）服用しても症状がよくなる場合は服用を中止し、この説明書を持って医師、薬剤師または登録販売者に相談してください。
4. 長期連用する場合には、医師、薬剤師または登録販売者に相談してください。

効能・効果

胃腸カタル、胃酸過多症、消化不良、食欲不振、胃拡張、胃下垂、胃アトニー、悪心、腹鳴、下痢などを伴うもの

注)「胃腸カタル」とは、胃腸炎のことです。

「胃アトニー」とは、胃腸虚弱のことです。

用法・用量

大人は1回に8錠ずつ、1日3回食前または食間に、水または白湯にて服用してください。小児用量は、

15歳以下8歳まで	1回4錠	4歳以下2歳まで	1回2錠
7歳以下5歳まで	1回3錠	1歳以下	1回1錠

また服用に際して、次のことに注意してください。

- 定められた用法、用量を厳守してください。
- 小児に服用させる場合には、保護者の指導監督のもとに服用させてください。
- 幼児に服用させる場合には、薬剤がのどにつかえることのないよう、よく注意してください。
- 1歳未満の乳児には、医師の診療を受けさせることを優先し、やむを得ない場合にのみ服用させてください。

成分・分量

本剤は大人1日の服用量24錠中に次の成分を含んでいます。

日局ハンゲ	0.5g	日局カンゾウ	0.5g
日局ニンジン	0.4g	日局ブクリョウ	0.6g
日局オウゴン	0.3g	日局ビャクジュツ	0.6g
日局オウレン	0.2g	カンピ	0.3g
日局ショウキョウ	0.2g		

日局ハンゲ 1.5g、日局ニンジン 0.8g、日局オウゴン 0.8g、日局オウレン 0.3g、日局ショウキョウ 0.8g、日局カンゾウ 1.0g、日局ブクリョウ 0.8g、日局ビャクジュツ 0.8g、カンピ 0.6g、日局タイソウ 2.0gの水溶性乾燥エキス 1.2g

保管および取り扱い上の注意

- (1) お子さまの手のとどかない所に保管してください。
- (2) 品質を保つため、直射日光をさけ、涼しい所に保管してください。
- (3) 誤った用い方をさけ、品質を保つために、他の容器に入れかえないでください。

その他

- 本剤は生薬（薬用の草根木皮など）を原料とした薬ですので、製品により、錠剤の色調などが多少異なることがあります。効能・効果にかわりありません。
- 長い間保存していて、再び服用される場合は、薬が湿っていないか、不快なおいがないか、虫害がないかなどをよく確かめてから、服用してください。

本剤について、何かお気づきの点がございましたら、お買い求めのお店または下記までご連絡いただきますようお願い申し上げます。

長倉製薬株式会社 ☎06-6652-5000

受付時間 9:00～17:00（土、日、祝日を除く）

製造販売元



長倉製薬株式会社

大阪市西成区聖天下 1-7-16

長倉の漢方薬